

作品番号	作家名	作品名	制作年	寸法(h×w(×d),cm)	材質・技法	展示期間
4-31	加納 光於	「波動説」―インタリオをめぐる No.28	1984-1985	昭和59-60年	70.0×50.0	カラーインタリオ・アルシュ 33点組のうち9点
4-32	加納 光於	「波動説」―インタリオをめぐる No.30	1984-1985	昭和59-60年	72.5×51.6	カラーインタリオ・アルシュ 33点組のうち9点
4-33	坂上 チユキ	ブレカンブリアの記憶より	2016	平成28年	23.0×20.1 / 25.0×22.0	インク・鳥の子紙
4-34	坂上 チユキ	自画像V―鉄仮面―私の罪は一体何?	2016	平成28年	21.2×15.2 / 25.0×22.0	インク・鳥の子紙
4-35	坂上 チユキ	テトの祭り、少女は貸衣装屋のアオザイを着て大はしゃぎ	2016	平成28年	22.0×15.0 / 25.0×22.0	インク・雁皮紙
4-36	赤塚 祐二	Two-Two 10701	2001	平成13年	72.5×182.0	油彩・カンヴァス
4-37	マーク・トビー	Changing of the Square	1965		99.7×69.9	テンペラ・板
4-38	星野 皓	背後の輪郭VI	1990	平成2年	20.0×72.0×60.0	黒陶
4-39	三橋 節子	土の香	1971	昭和46年	160.7×129.5	紙本着色

5. 交差する線

5-1	ジム・ダイ	シンシナティ I	1969		70.0×103.0	リトグラフ・紙	
5-2	草間 彌生	Interminable Net No.2	1959	昭和34年	139.0×139.0	油彩・カンヴァス	
5-3	金山 明	Work 1961	1961	昭和36年	178.5×174.0	油彩・カンヴァス	
5-4	中西 夏之	アーク・エリプス―A	1981	昭和56年	227.5×181.9	油彩・カンヴァス	
5-5	ジャクソン・ポロック	無題	1944頃(後刷り1967)		29.9×25.1 / 50.9×34.6	エングレイヴィング、 ドライポイント・紙	
5-6	ジャクソン・ポロック	無題	1944頃(後刷り1967)		30.0×25.1 / 50.8×34.9	エングレイヴィング、 ドライポイント・紙	
5-7	アンリ・マティス	パーシバエー ミノスの歌(クレタ島の人々)	1944		24.4×17.8 / 32.7×25.1	リノカット・紙	
5-8	小杉 放庵	竹林漁夫図	制作年不詳		131.4×42.5	絹本淡彩 軸装	○
5-9	小林 古径	浮舟	1935-1944	昭和10年代	42.5×51.7	紙本墨画 軸装	●
5-10	菊池 契月	早苗図	1934	昭和9年	158.1×75.3	紙本着色 軸装	
5-11	横井 金谷	吉野熊野真景図	1806	文化3年	各:166.0×363.0	紙本墨画淡彩 六曲一双	
5-12	富田 溪仙	越国之紙漉図	1926頃	昭和元年頃	78.6×86.0	絹本着色 軸装	

6. 見えるものの先に

6-1	速水 御舟	菊花図	1921	大正10年	各:93.8×182.4	紙本着色 四曲一双	
6-2	速水 御舟	菊 写生帳	1920	大正9年	60.0×35.2	紙本鉛筆・水彩 冊子装	
6-3	速水 御舟	遊魚	1922	大正11年	48.1×54.5	絹本着色 軸装	
6-4	速水 御舟	鴨柿実	1929	昭和4年	38.5×50.8	絹本着色 軸装	
6-5	山元 春挙	初夏白糸の滝図	1907-1912	明治40年代	170.5×110.6	絹本着色 軸装	
6-6	山元 春挙	高嶽爽気図	1930	昭和5年	160.0×71.8	絹本着色 軸装	
6-7	白髪 一雄	不動尊	1973	昭和48年	182.0×258.0	油彩・カンヴァス	
6-8	白髪 一雄	地猛星神火将	1960	昭和35年	194.0×130.7	油彩・カンヴァス	
6-9	白髪 一雄	大金剛神	1963	昭和38年	160.0×193.7	油彩・カンヴァス	
6-10	マーク・ロスコ	ナンバー 28	1962		205.8×193.5	油彩・カンヴァス	
6-11	アド・ラインハート	無題	1966		33.5×25.5 / 55.7×43.1	シルクスクリーン・紙	○
6-12	アド・ラインハート	無題	1966		53.4×14.9 / 55.7×43.2	シルクスクリーン・紙	●
6-13	アド・ラインハート	無題	1966		53.4×14.8 / 55.8×43.2	シルクスクリーン・紙	○
6-14	アド・ラインハート	無題	1966		53.2×17.8 / 55.8×43.2	シルクスクリーン・紙	○
6-15	アド・ラインハート	無題	1966		45.8×22.9 / 55.8×43.2	シルクスクリーン・紙	●
6-16	アド・ラインハート	無題	1966		45.8×22.9 / 55.8×43.2	シルクスクリーン・紙	○
6-17	アド・ラインハート	無題	1966		30.5×30.5 / 55.8×43.2	シルクスクリーン・紙	●
6-18	―	不動明王二童子立像〔重要文化財〕	13世紀	鎌倉時代	不動明王: 50.9×20.6×11.0 制陀迦童子(右): 24.8×10.0×10.0 矜羯羅童子(左): 24.5×12.5×11.0 台座:29.6×51.6×35.0	木造・彩色	

田村友一郎 / アンディ・ウォーホル

t-1	アンディ・ウォーホル	マリリン	1967		各:91.5×91.5	シルクスクリーン・紙、10点組	
t-2	アンディ・ウォーホル	電気椅子	1971		各:90.2×121.9	シルクスクリーン・紙、10点組	
t-3	田村 友一郎	消えた沈黙	2021	令和3年		ブラインド、シルクスクリーン・鉄板、真鍮箔・板、 モニター・コンピューター、映像(11分27秒)、 シルクスクリーン・無機ELインク・無機ELシート、 コンバーター、ネオンサイン、トランスファー、 コンパクトディスク、マッサージチェア、電気コード、電気	

中尾美園 / 小倉遊亀

n-1	小倉 遊亀	「裸婦」大下絵	1954頃	昭和29年頃	79.0×166.0	木炭、鉛筆・紙	本紙は1969年に焼失
n-2	中尾 美園	不在／存在をゆきさする	2021	令和3年			表装：竹中好日堂 展示替あり
						再現日記：紙本着色、桐箱	
						彩色実験見本：紙本着色、パネル	
						《裸婦》大下絵：上質紙に木炭、画紙	
						《裸婦》再現模写：(表)紙本着色(裏)紙本淡彩、額装	
						作品解説：紙本墨書	

ドットアーキテクトゥ / 美術館の4年間の記録

d-1	ドットアーキテクトゥ	美術館の4年間の記録	2021	令和3年		水性塗料・発泡スチロール、 コンクリートブロック、木、石、 フェルト、真鍮線、段ボール、 美術館の資料	協力: paperC、アートエリアB1
-----	------------	------------	------	------	--	--	------------------------

voice-over

リニューアル記念展

ボイスオーバー 回って遊ぶ声

2021.9.18[±]–11.14^日

ゲストアーティスト:

田村友一郎 | 中尾美園 | ドットアーキテクトゥ

主催：滋賀県立美術館 | 協力：京都市立芸術大学

企画：渡辺 亜由美 (滋賀県立美術館 学芸員) | グラフィックデザイン：塩谷啓悟



「ボイスオーバー 回って遊ぶ声」は、下記の条件の範囲内で写真撮影が可能です。

撮影可能マークがある展示室に限り撮影していただけます。

写真のご利用に際して、他の観覧者の肖像権や作品の著作権を侵害する場合がありますのでご注意ください。

美術館は一切の責任を負いません。



